

江戸文化研究会

3月以降の行事予定

第70回	レクチャーコンサート 「より良く生きるために ～一中節からの学び～」	3月 16日(日)	文京総合 福祉センター 江戸川橋4階 地域活動室	3月9日(日) 締切り	2/4
第71回	講演と笛の演奏会 「笛(篠笛と能管)の歴史と 江戸期の発展」	4月 13日(日)	文京総合 福祉センター 江戸川橋4階 地域活動室	4月5日(土) 締切り	3/4
第72回	講演会 「江戸のどうぶつ百景」(仮題)	5月 …別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	4/4
第73回	金原亭小馬生 落語独演会 「酢豆腐」 & 「大山詣り」	6月 …別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	4/4

※ 参加申込み要領

- ① 監査懇話会メンバーの方は、懇親会参加の有無を含めて担当世話人宛てにメールでお申込み下さい。
- ② 監査懇話会メンバー以外の方は、下記情報を明記の上 当会申込窓口宛にメールでお申込み下さい。
(会場の制約等の事情により、ご参加をお断りする場合がありますことを予めご了承ください。)

<申込窓口>

edobunka@outlook.jp

<申込メール記載事項>

- ・ お名前(フリガナを付記して下さい)
- ・ 所属団体名・会社名等……退職した方は旧・勤務先名等
- ・ 参加希望日程・及び 行事名
- ・ 懇親会参加の有無
- ・ 緊急連絡用 携帯電話番号
- ・ 電子メールアドレス

一般社団法人 監査懇話会
江戸文化研究会

[https://kansakonwakai.com/cultural activities/edobunka-kai/](https://kansakonwakai.com/cultural_activities/edobunka-kai/)

第70回 江戸文化研究会

レクチャーコンサート「より良く生きるために ～一中節からの学び～」

日時: 2025年3月16日(日) 14:30開講(14:00開場) 16:30終演、 17:00より懇親会

場所: 文京総合福祉センター 江戸川橋
4階 地域活動室

講師: 都一中 みやこいつちゅう
一中節宗家十二世 都一中
二世 常磐津文字蔵
(略歴)

1952年 東京生まれ

1999年 重要無形文化財 一中節(総合認定)
保持者認定

2008年 重要無形文化財 常磐津節(総合認定)
保持者認定

2014年度 日本芸術院賞受賞

2023年 重要無形文化財 日本舞踊 保持者
認定

都一中音楽文化研究所主宰

<https://itchu.jp/>



内容: 音楽は心を豊かにし、世界を幸せで満たすものです。

特に一中節は、江戸の上流階級の嗜みとして、稽古をすることが鑑賞することとして発展してきた音楽なので、稽古において心の豊かさをより深く実感することができます。稽古の本来の意味は、長い歴史の中で磨き抜かれた感性に触れ、今なすべきことは何かを新しく知ることです。

現代の世界の中で果たすべき日本の役割を考える時、日本人独自の教養を見直すことはとても大切なことだと思います。長い歴史の中で培われてきた、私たちの考え方の基本としての日本の伝統的な教養は、次の三つの文化の要素の融合によるものだと思います。第一に神道や和歌に代表される最も古くからの教養、第二に飛鳥時代に取り入れて完全に日本独自のものとした仏教による教養、第三に儒教や漢詩に代表される中国文化をもとにした教養です。

一中節はその日本人の根幹をなす教養の三大要素がバランスよく溶け込んだ、極上の清汁(すましじる)のような音楽なので、一口味わえば「日本文化とは何か」が身体全体に染み渡るように一瞬にして理解できます。

現代の日本文化と言われるものはすべて江戸文化だと言っても過言ではありません。今回は「猩々(しょうじょう)」を取り上げます。現在に継承された江戸文化を味わってください。最後に質疑応答の時間も予定しています。

会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000円)を予定いたします。参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 3月9日(日)までに <https://forms.gle/ASaPqHJBk3d1JwB19> または1ページ所定の記載事項を明記の上メールにて edobunka@outlook.jp 宛 申し込みください。

世話人: 加藤 香織



第71回 江戸文化研究会

講演会「笛(篠笛と能管)の歴史と江戸期の発展」

日時: 2025年4月13日(日) 15:00開講(14:30開場) 16:30閉講予定 17:00より懇親会

場所: 文京総合福祉センター 江戸川橋 4階 地域活動室

講師: 福原 洋音(ふくはら ひろね)師

(略歴)

東京生まれ、幼少より日本舞踊を習う。

1992年 笛の福原流 福原 洋子師に師事

1997年 福原流四世宗家寶 山左衛門師より福原 洋音の名を許される

2002年 東京芸術大学音楽部邦楽科邦楽囃子(笛)卒業

2005年 同大学大学院音楽研究科修士課程修了

- 長唄三味線を東音渋谷 薫師に、邦楽囃子を望月 左武郎師に師事
- 在学中に皇居桃華楽堂において御前演奏
- (社)長唄協会会員、お囃子ライブ同人、子供合奏邦楽団音輪会講師
- 東京都主催キッズ伝統芸能講師
- 甲府で稽古会「魁里」主宰、東京で稽古会「洋音会」主宰

内容: 講演の大筋を以下の通り予定しています。

- ① 歌舞伎囃子の笛に至るまでの大まかな流れ
- ② お囃子とは
- ③ 歌舞伎囃子あれこれ
- ④ 能管と篠笛について
- ⑤ 笛の演奏と口唱歌体験

会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000円)を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、**4月5日(土)まで**にメールにて申し込みください。

コロナ対策: ご参加の方は、下記をご徹底ください。

- 会場内では常時マスクの着用を励行してください。
- 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 山崎 猛



第72回 江戸文化研究会

講演会「江戸のどうぶつ百景」(仮題)

日時: 別途お知らせ……2025年5月10日(土)11日(日)17(土)18日(日)を軸に調整中

場所: 別途お知らせ

講師: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 小山 周子先生

内容: 江戸時代、人と動物たちはどんな関係を築いていたのか。

「江戸時代の町人と動物とのかかわり」などについて、江戸東京博物館が所蔵する浮世絵ほかのコレクションによる「どうぶつ百景」展示企画(全国巡回中)を担当された学芸員の方による講演です。同館のコレクション作品からわかる「人と動物たちの暮らし」から、江戸庶民と動物との触合い、関係(犬猫以外に見世物としてのラクダ・象など)を、浮世絵・文献等から描き出す・江戸の町人たち(男女・大人・子供)はどのように動物をいつくしみ、かわいがり、触れ合い等を楽しんでいたか・といった内容でお話頂く予定です。



会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000円)を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、メールにて申し込みください。(期限は別途設定)

コロナ対策: ご参加の方は、下記をご徹底ください。

- 会場内では常時マスクの着用を励行してください。
- 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 的場 大典

【第73回 江戸文化研究会】

金原亭小馬生(旧称・馬玉)独演会 ～「酢豆腐」 & 「大山詣り」～

日時: 別途お知らせ……2025年6月に8日(日)、21日(土)、29日(日)を候補に調整中

場所: 別途お知らせ

出演: 金原亭小馬生師匠